



中期経営計画 (FY11~16)

CK GX4 T10

シーケー

ジー バイ フォー

ティー テン

2011年 7月19日

カルソニックカンセイ株式会社
取締役社長兼CEO 呉 文精

中期経営計画(FY11～16)目次



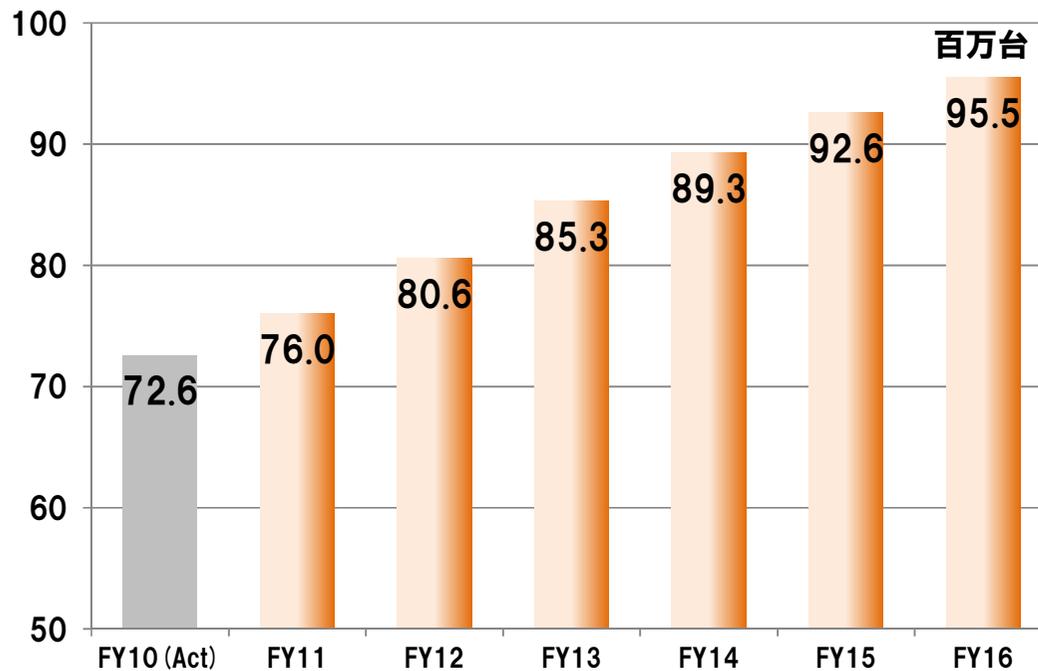
1. 市場環境
2. CK GX4 T10
3. 達成に向けた取り組み

市場環境



- FY16のグローバル生産台数は9,500万台を超える見通し
- 先進国を中心にCO2規制の強化(現状より30%以上の燃費改善)
- EV/(P) HEV需要の順調な拡大

グローバル全需の見通し



先進国の環境規制動向

Region	2008	2010	2015	2020
Europe		140g/km-CO2 (PC)	120g/km-CO2 (PC)	95g/km-CO2 (PC)
US (49 States)		27.5mpg (PC)	37.8 mpg (PC)	
US (California)		27.6 mpg (PC/LT Avg)	43.4 mpg (PC/LT Avg)	

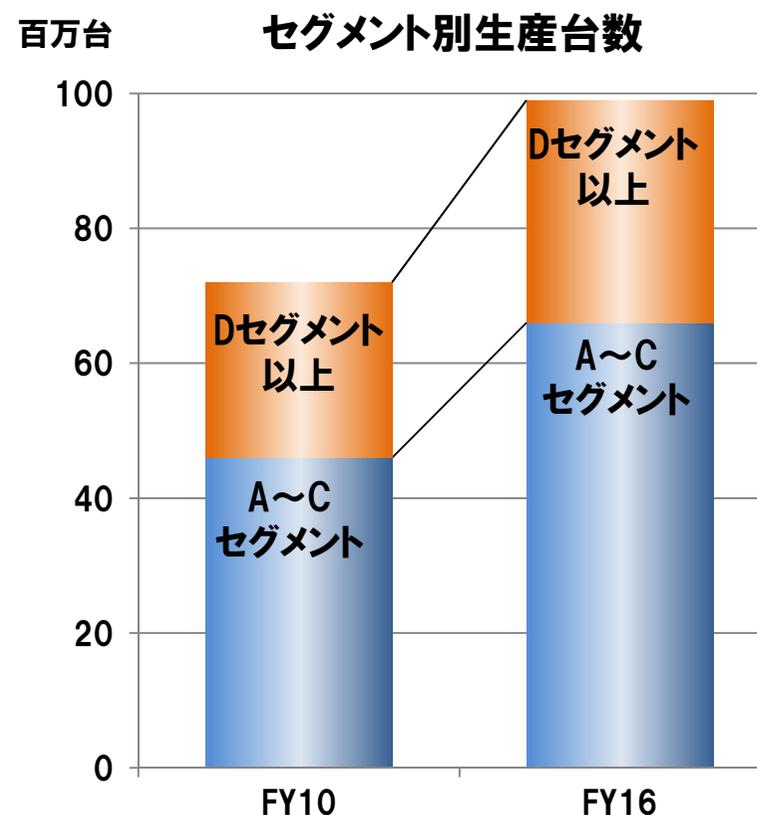
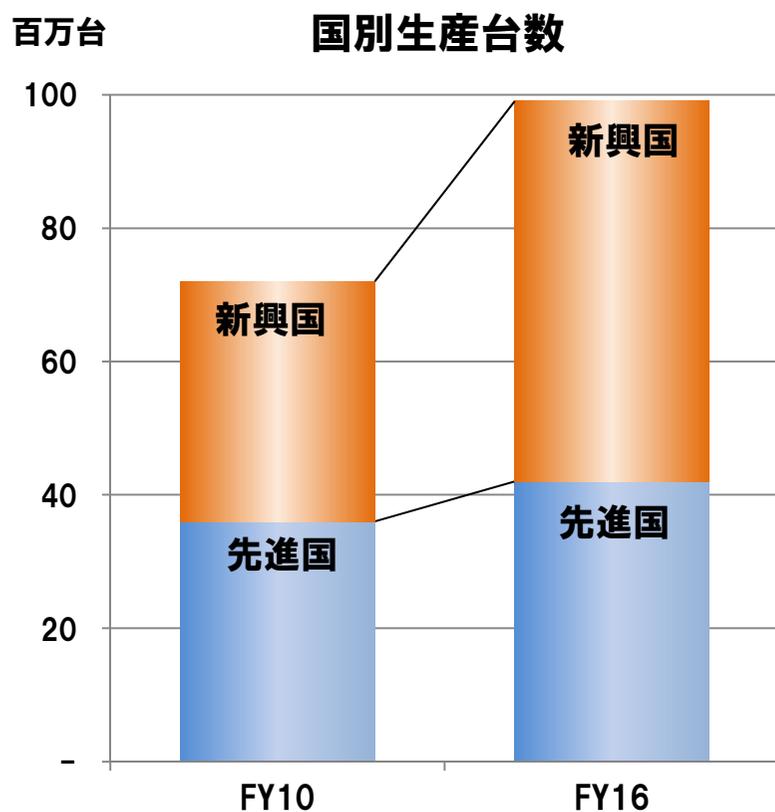
<PC: Passenger Car, LT: Light Truck>>

<Source: Marklines>

市場環境



地域別 BRICs/ASEANを中心とした『新興国』が伸長
セグメント A～Cの『小型車』の増加率及びシェアの増加



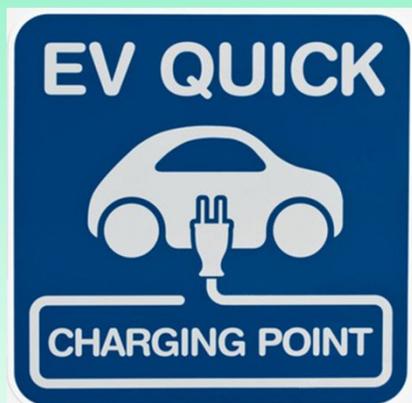
<Source: CSM May 2011>



市場環境(まとめ)

自動車市場の潮流

EV/HEVのシェア拡大



新興国/小型車市場の急成長



『4つのG』をキーとした成長戦略の実行

『T10』の実現



CK GX4 T10

Growth



Green



Global



Great Companyとしての企業基盤確立

CK GX4 T10

世界をリードする環境対応新製品10創出

売上高Globalトップ10 (1兆円以上)

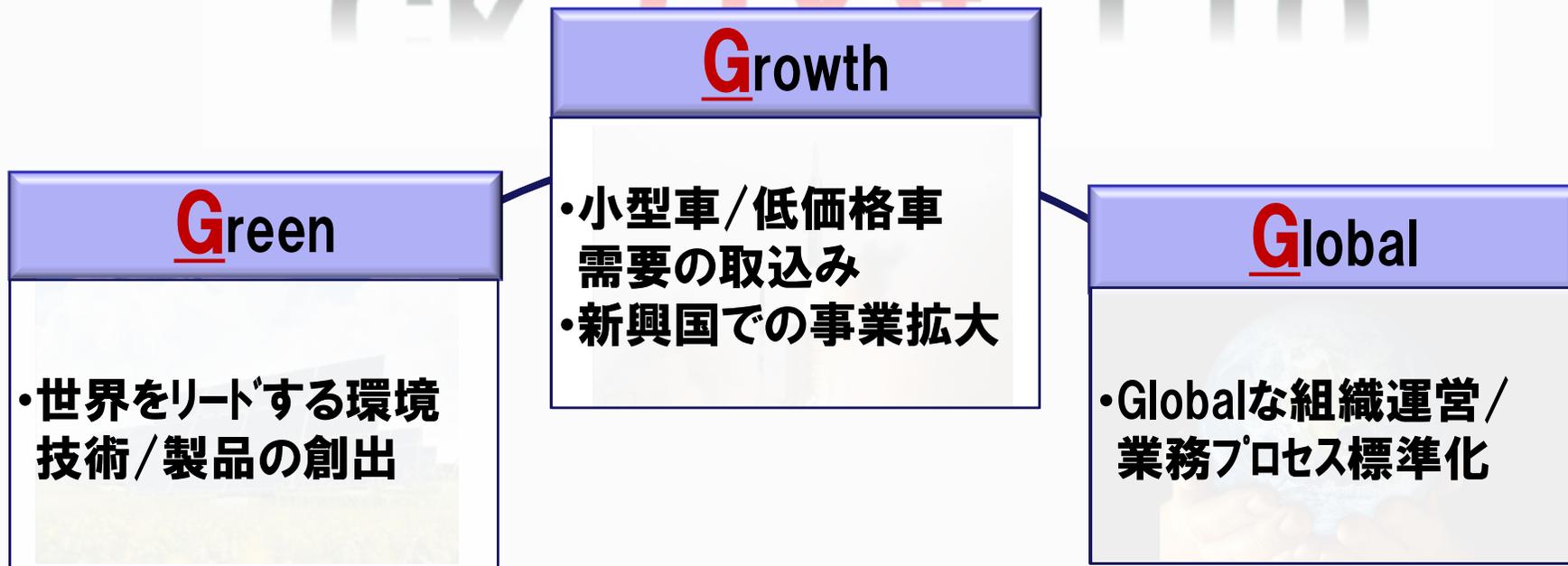
営業利益Globalトップ10 (7%レベル*1)

*1:付加価値売上比率



達成に向けた取り組み

CK GX4 T10

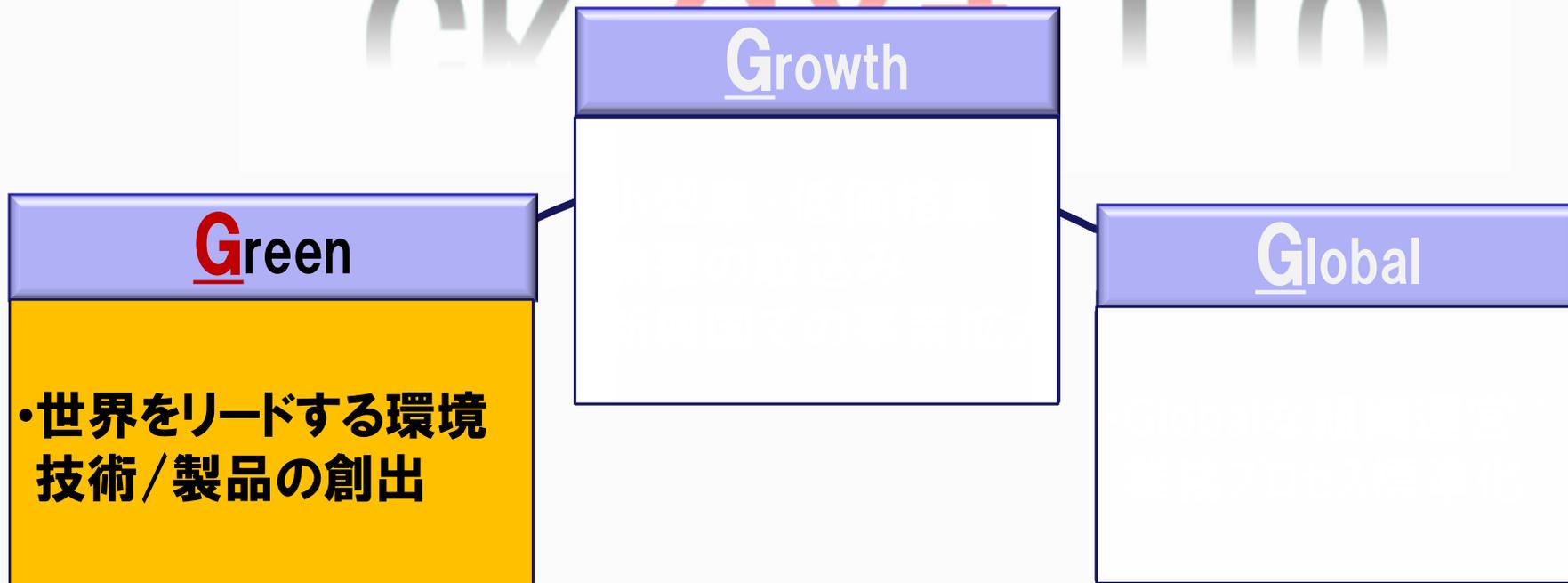


Great Companyとしての企業基盤確立



達成に向けた取り組み

CK GX4 T10

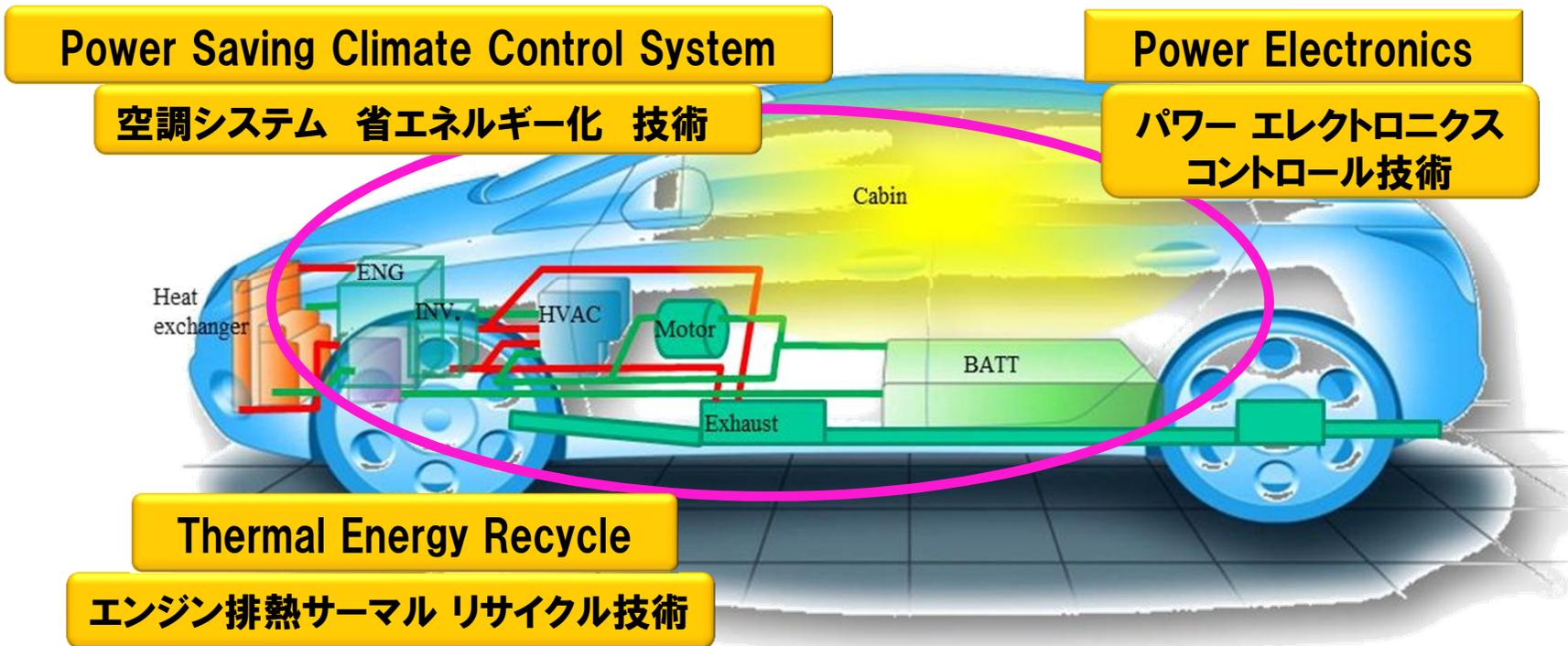


Great Companyとしての企業基盤確立



テクノロジーリーダーシップ

トータルエネルギーマネジメント技術をコア
とした技術シナジーで環境対応新製品を創出

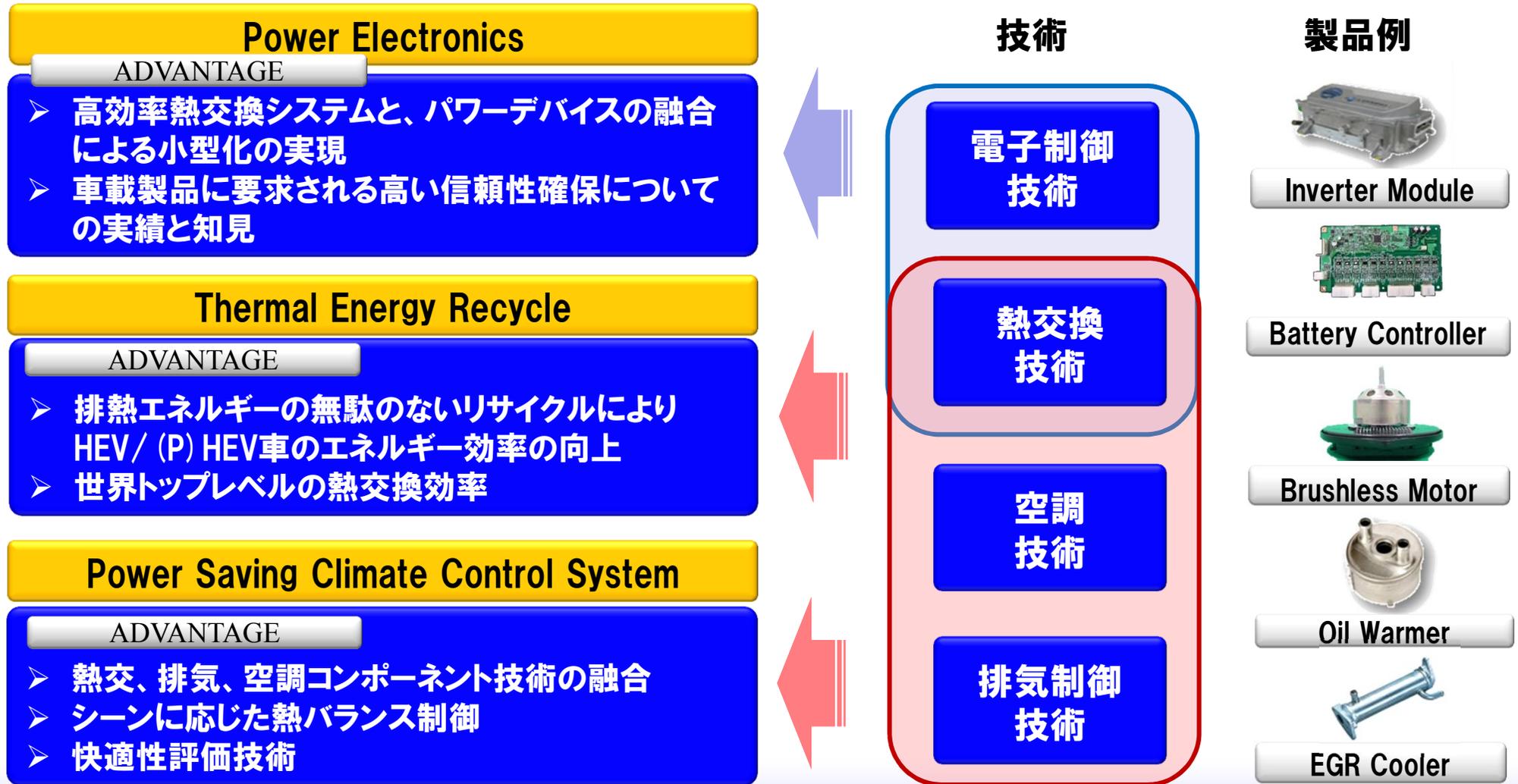


次世代環境車のエネルギーマネジメントの
テクノロジーリーダーを目指す



テクノロジーシナジー

➤ 製品特徴と技術の融合により、次世代環境製品で業界をリード

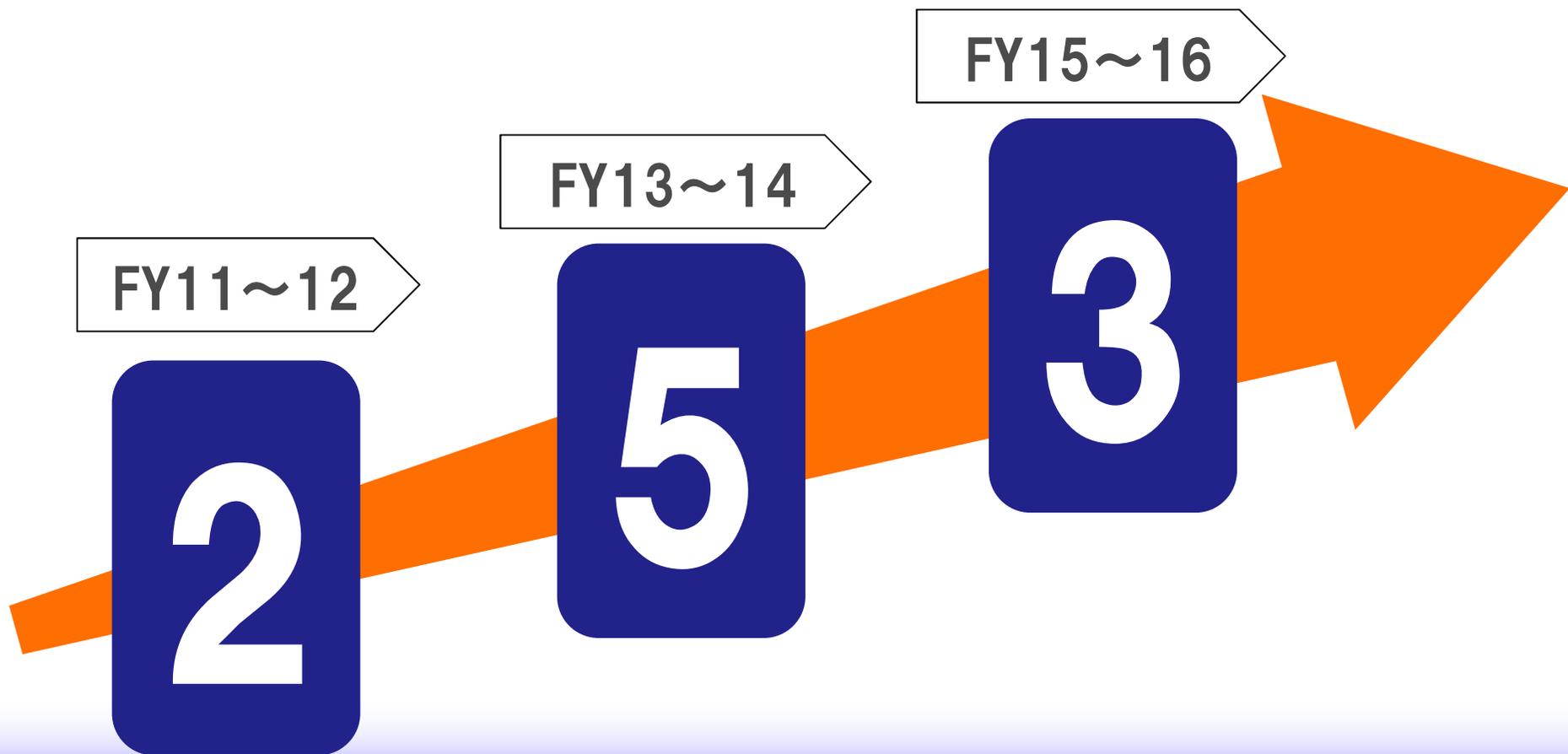




環境型製品の市場投入

目標

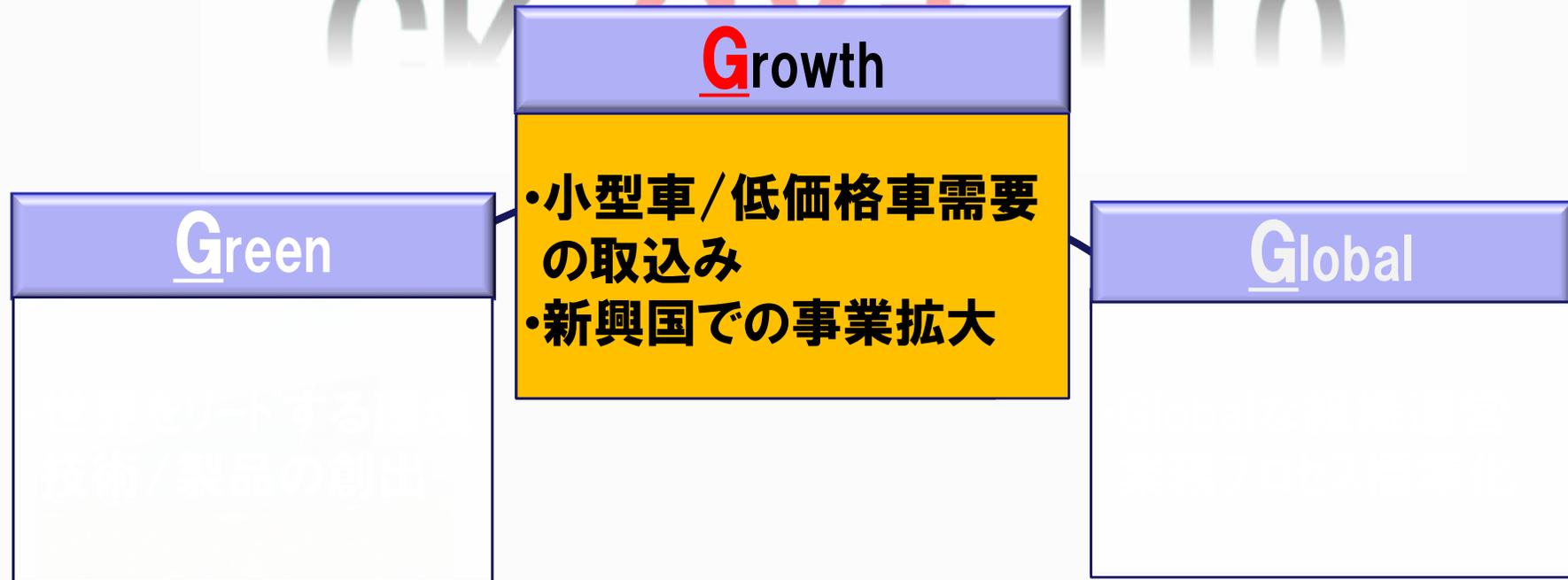
2016年までに世界をリードする
10個の環境型製品を投入する





達成に向けた取り組み

CK GX4 T10



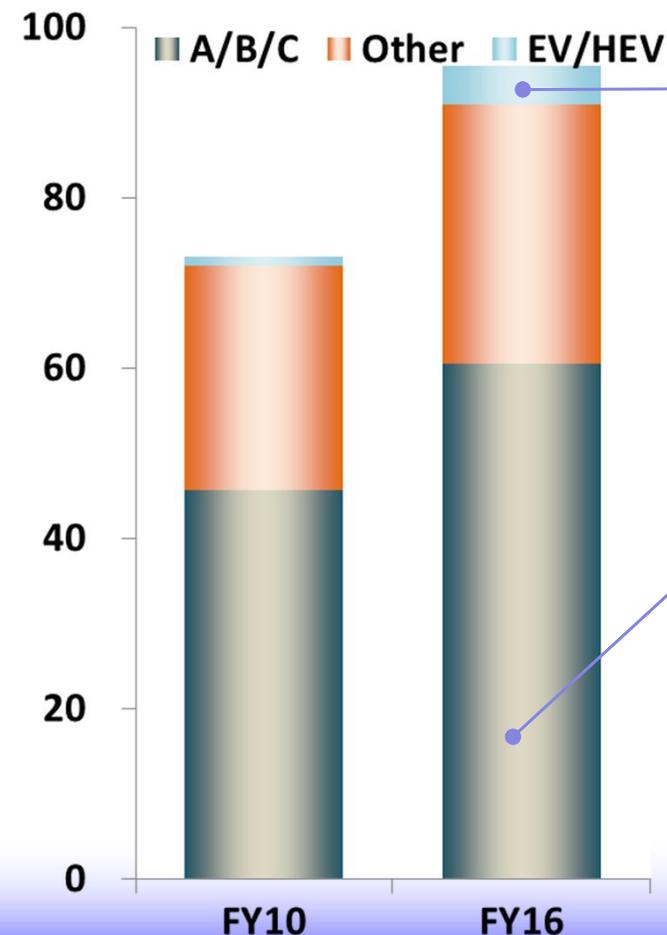
Great Companyとしての企業基盤確立

マーケット戦略



➤ 成長著しい新興国の小型車、および先進国のEV/ (P) HEV市場をターゲットとして、競争のキードライバーに強みを持つ製品を投入

セグメント別需要推移



競争のキードライバー

① 新技術を搭載した環境製品の開発*

*“Green-環境技術/製品の創出”にて説明

① 小型/軽量/廉価の製品ラインアップ
② 生産コスト低減の実現

強みを持つ技術/製品

技術

- ◆ 電子実装/電子制御技術
- ◆ 熱マネジメント技術

製品

- ◆ コンプレッサ
- ◆ 空調
- ◆ 熱交換
- ◆ 排気
- ◆ 内装
- ◆ 電子・電装



成長を支える製品/技術戦略

小型固定コンプレッサ/小型廉価HVAC/薄型ラジエータ

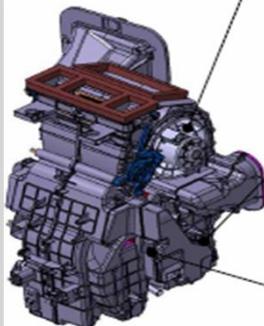
製品特性

- 信頼性
- 小型/軽量
- 低価格

小型ベーン
ロータリー
コンプレッサ



小型HVAC

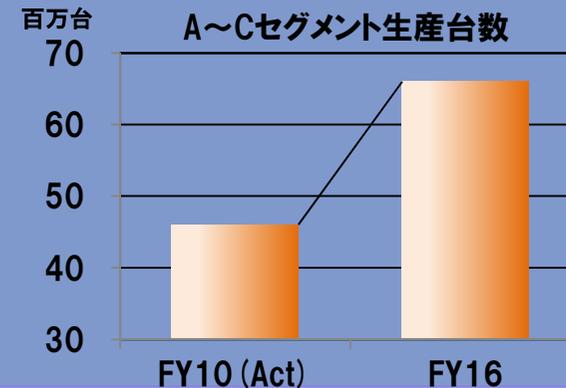


薄型ラジエータ



市場ニーズ

- 新興国の小型車需要増による、小型廉価製品のニーズ拡大



アクション

- 新興国のニーズに合致した、小型/軽量/廉価製品の投入
- 大幅な需要増に対応するため、生産能力を拡大
- 部品の現地化推進

成長を支える製品/技術戦略



排気

製品特性

- 高耐熱エキゾーストマニフォールド
- 軽量コンパクト
- 耐久性

現行エキゾーストマニフォールド



市場ニーズ

- CO2規制強化の対応
- 燃費改善のため、排気高温化が不可欠

Region	2008	2010	2015	2020
Europe		140g/km-CO2 (PC)	120g/km-CO2 (PC)	95g/km-CO2 (PC)
US (49 States)			27.5mpg (PC)	37.8 mpg (PC)
US (California)			27.6 mpg (PCLT Avg)	43.4 mpg (PCLT Avg)

アクション

- コストリーダーを実現する製品設計、工程設計技術の向上
- エキゾーストマニフォールドの幅広い顧客へ拡販を図って、売上倍増



成長を支える製品/技術戦略

車格に応じた設計仕様と生産技術工法により、
最適な品質と価格の両立の実現化

コンパクト

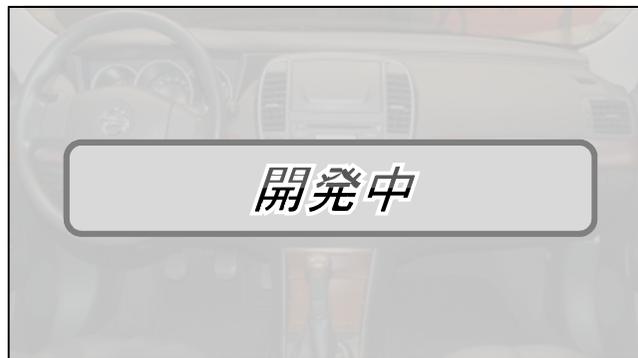
ミディアム

ラグジュアリー

無塗装ハードインスト

ソフトパッドインスト

ソフトフィールインスト

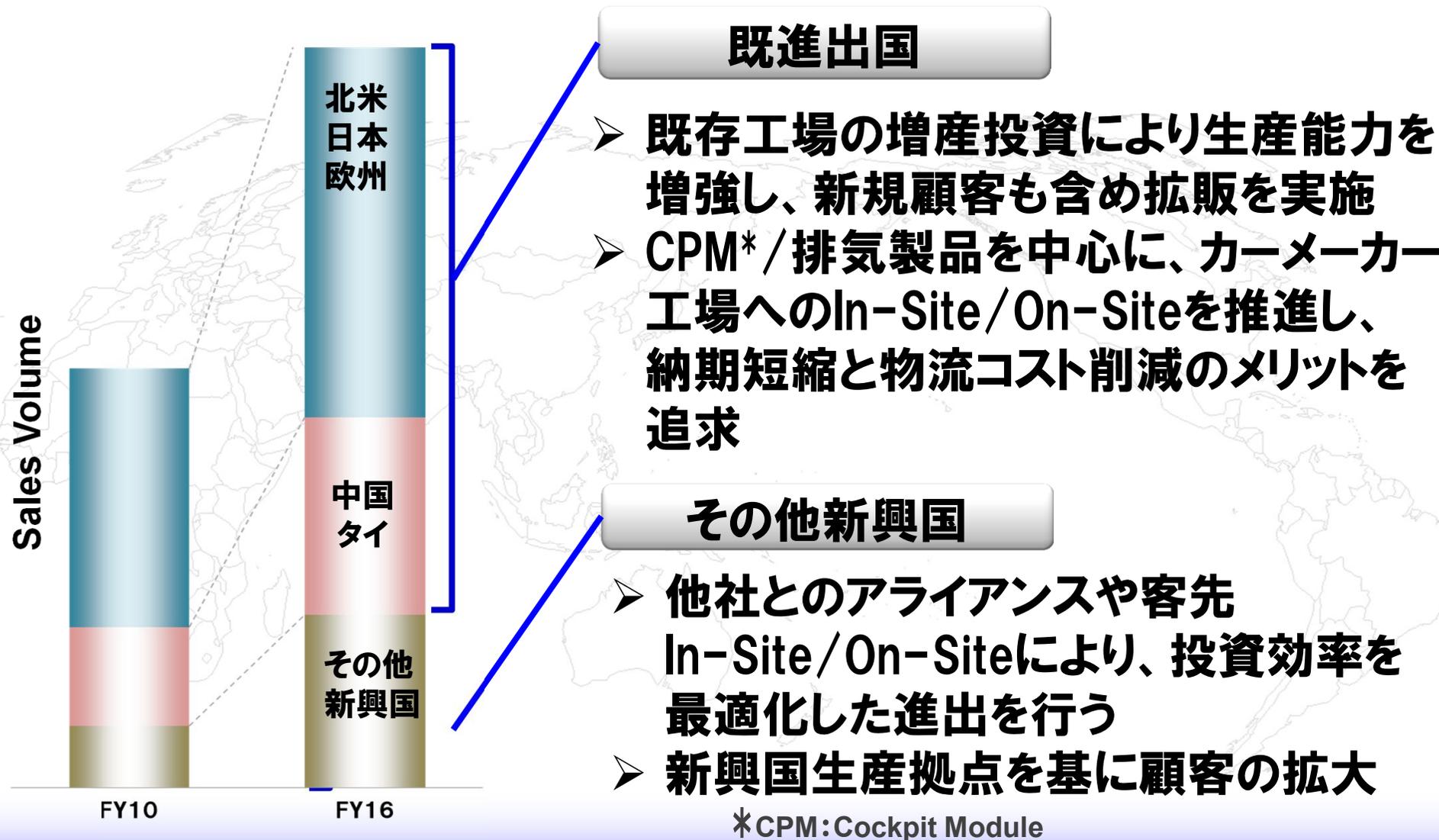


コンパクトカーに求められる
低コストと見栄えを両立

表皮の射出成形工法による
高品質+低コストを両立した
ソフトパッドインスト

ウレタンキャスト表皮の採用
による本革クラスの質感の
実現

地域戦略 ～進出アプローチ～



カーメーカーとの共同原低活動 ~In-Site/On-Site~

In-Site/
On-Site

当社の製品をカーメーカーの工場内で同期生産/組立する
共同原価低減活動

効果

- 設備投資と物流費を中心に、従来の原低を遥かに凌ぐ
トータルコスト削減に寄与
- 土地/建屋/動力設備への投資削減の実現
- 物流効率の低い製品では50%以上の物流費削減が可能

地域と製品群の拡大の取り組み

地域

- 中国/メキシコを中心としたカーメーカーの生産増強
に合わせて、In-Site/On-Site化を推進

製品群

- CPMの同期生産に加え、排気や空調製品にも
In-Site/On-Site化を拡大



HVACシステム組立工程

中国での売上倍増（FY10 vs FY16）



- 品質重視にシフトしつつある民族系顧客、中国事業を拡大する日系顧客への拡販を行う
- エンジニアリングセンターを強化し、開発フェーズからの現地化を推進
- 既存拠点の強化（CPM/内装、排気等のIn-Site/On-Siteを推進）

当社の拠点

主要顧客



開発



生産（既存）



生産（新設）

メキシコでの売上倍増（FY10 vs FY16）



- メキシコに新規進出する日系顧客に対し拡販
- FTAを活用しブラジルへ拡販
- 既存拠点の強化(CPM/内装、排気等のIn-Site/On-Site)
- エンジニアリングセンターの拡充



新興国でのアライアンスの実例



ロシア



➤ 独X社のロシア工場
で排気製品を生産予定

インド



➤ 現地有力メーカーの
マザーソン社と合併で、
空調製品を生産中

ブラジル



➤ 独Y社のブラジル工場
で空調製品生産予定



達成に向けた取り組み

CK GX4 T10

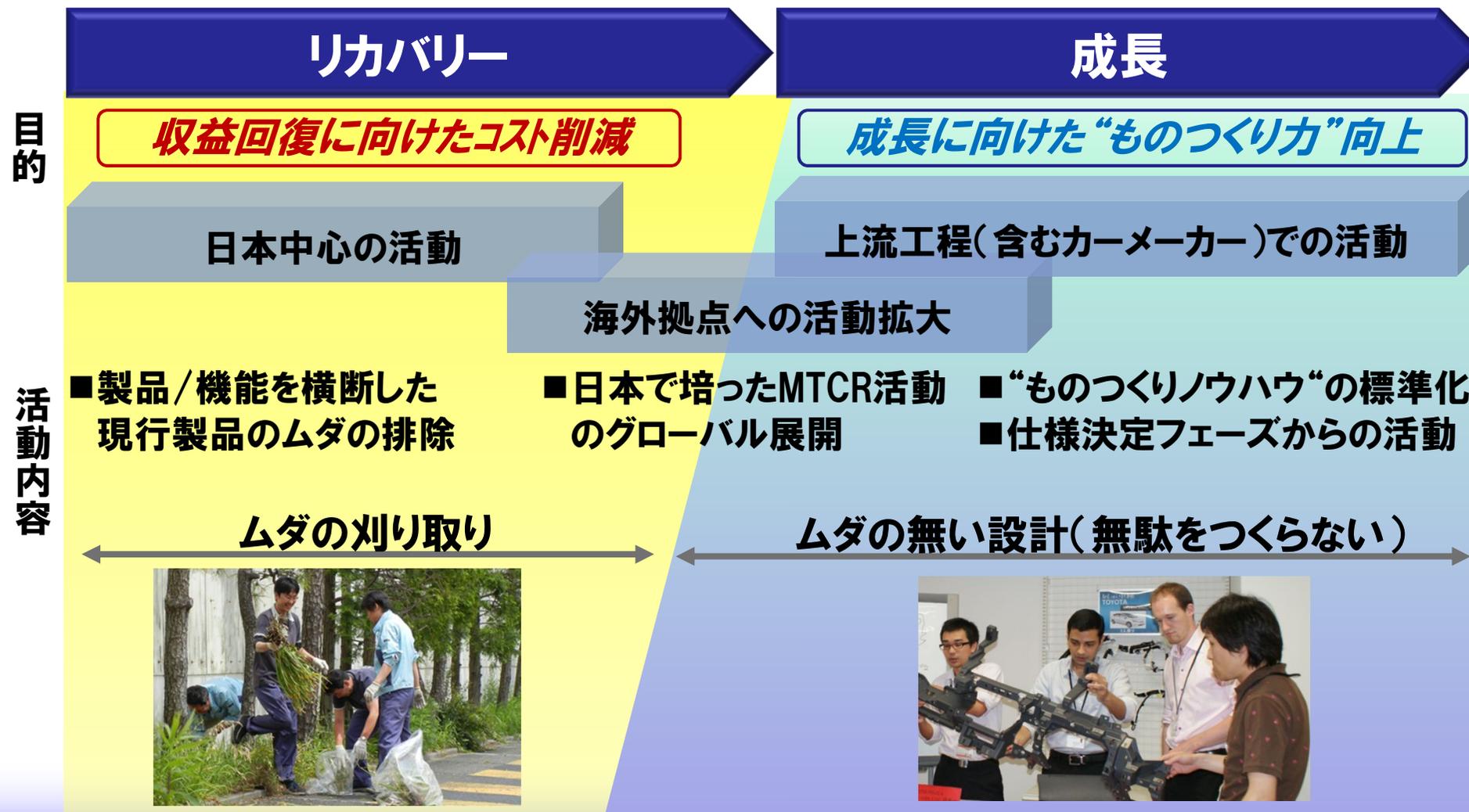


Great Companyとしての企業基盤確立

ものづくり力の強化（コスト競争力No. 1）



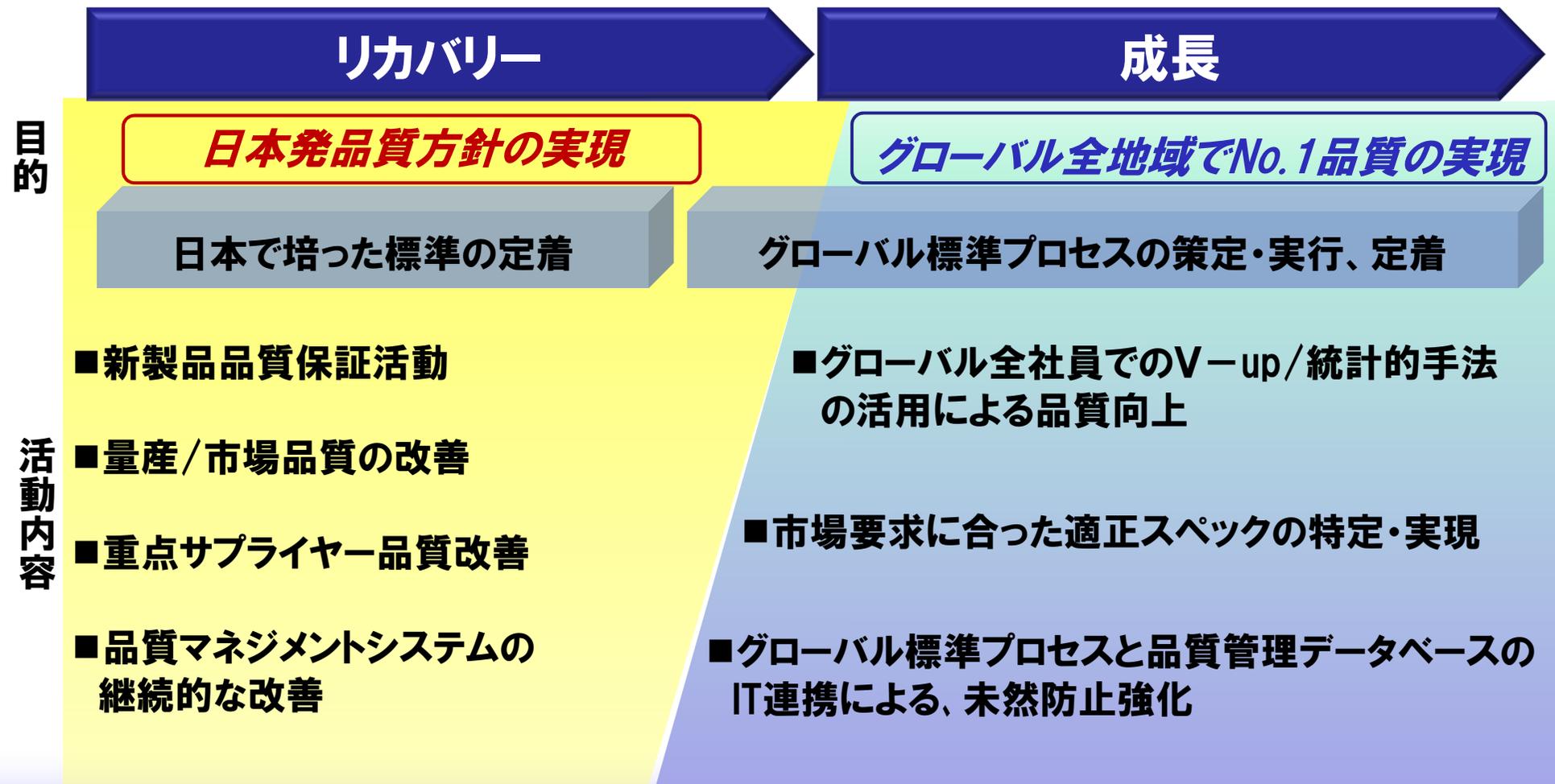
➤ MTCR(Cost Reduction) ⇒ MTCR(Challenge Runner)





ものづくり力の強化（品質No. 1）

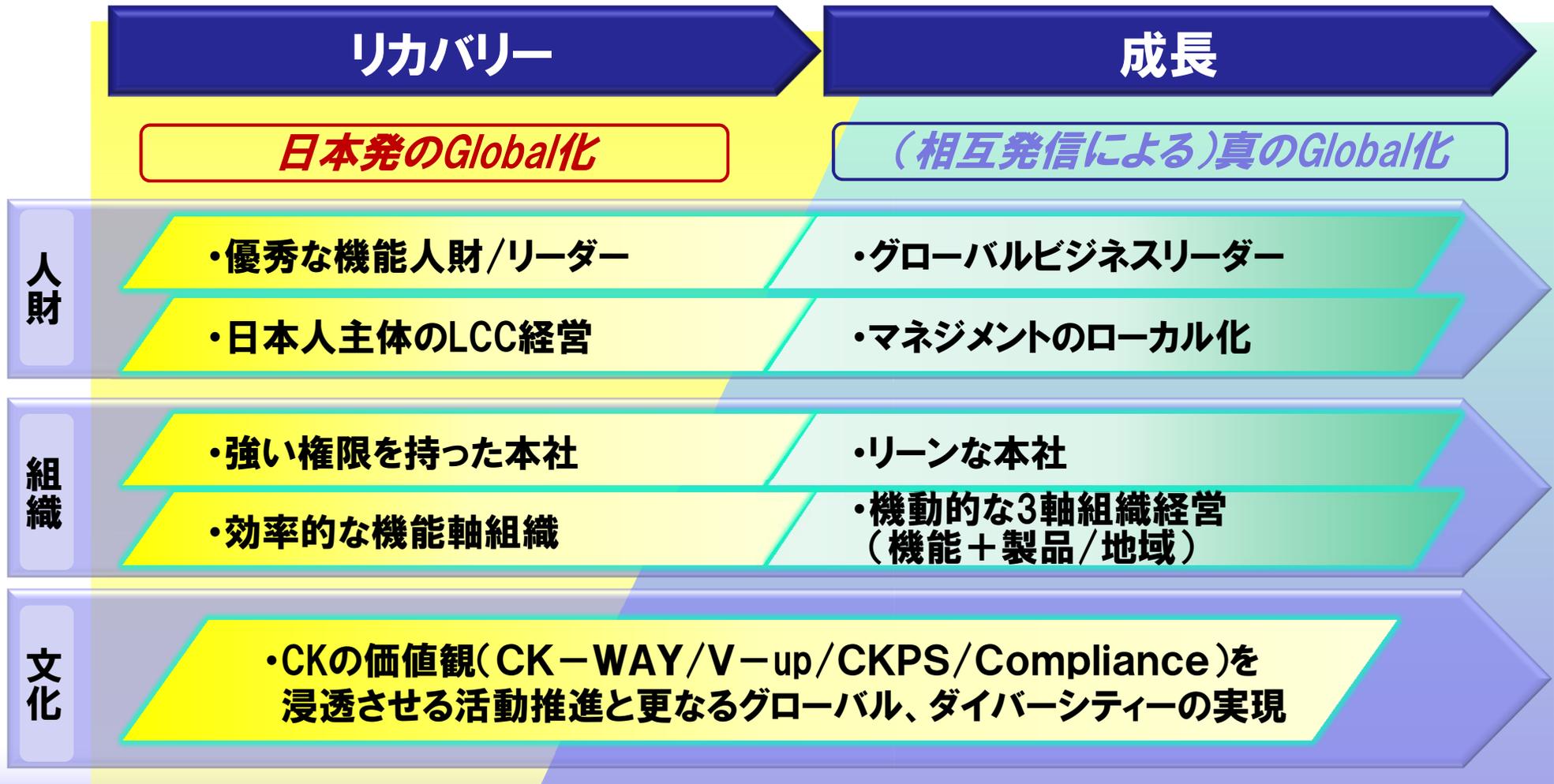
- グローバル標準の実行、PDCAを徹底して行い、世界中のお客様に満足いただけるNo.1品質を達成





経営基盤の強化（真のGlobal化）

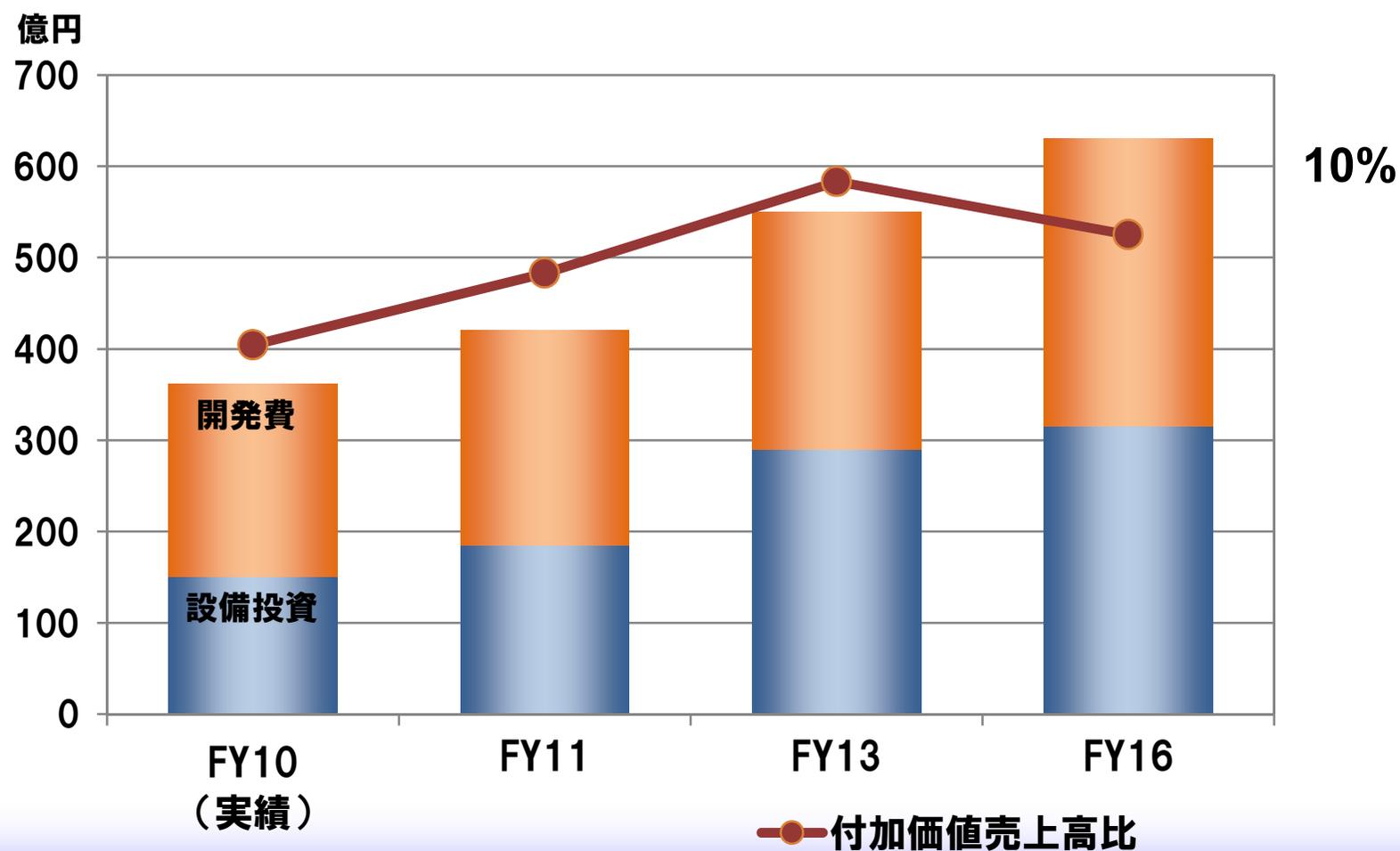
- グローバルビジネスリーダーとなる人財の育成、ダイバーシティーに富む組織/文化の醸成



リソース計画 ～設備投資と開発費～



- 設備投資と開発費の付加価値売上高比は、FY13年度にピークに達するものの、その後は安定的に推移





CK GX4 T10



Great Companyとしての企業基盤確立



Calsonic Kansei

- ・本資料に記載されているカルソニックカンセイ(株)の計画、戦略、意見等のうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場の動向、為替の動向等重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果もあり得ることもご承知おき下さい。
- ・本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- ・この資料の著作権はカルソニックカンセイ(株)に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。